

道徳の時間推進たより

道徳の時間推進部
古寺 亜希子

通常授業再開 道徳の授業も始まりました

6月の第一週は、各学年担任による初めての道徳でした。各学年、どのような道徳の授業が行われたか紹介します。

～2日(火)・3年生～ 教科書の無償化について

1・2年生で学習した内容と同じですが、大切なことなので改めて教科書無償化の歴史について学習しました。スライドを使って、教科書の値段や、無償化に至った経緯を復習し、無償化に向けて活動した人々の思いを考えました。

そこには「未来を担う子どもたちに皆平等に、安心して学習してもらいたい」「子どもたちが学習する権利は、生きる権利の根本であり、何よりも大切なものである」という思いが込められています。

去年学習した内容を覚えていた生徒も多く、活発に発表したり、友だちの意見に対して拍手で賞賛している様子も見られました。



安永先生の発問に、たくさんの挙手



意見を発表するYくん



拍手が起こって、温かい雰囲気でした

～3日(水)1年生～ 道徳びらき・拓哉のなやみ

1年生は、教科書の「拓哉のなやみ」を題材に道徳びらきがありました。友だちと約束していた通りサッカー部に入るべきか、自分がやりたいと思った陸上部に入るべきか、という葛藤について、自分だったらどうするか班で話し合っていました。話し合いのルールを確認し、これからの道徳の時間で有意義な話し合いができるよう、各クラスで工夫されていました。



挙手が多く、積極的な5組



班で交流する8組



全体で交流する3組

～4日(木)2年生～ 道徳びらき・麻衣の苦悩

2年生は、教科書の「麻衣の苦悩」を題材に道徳びらきがありました。部活動と勉強の両立で悩む友だちに、宿題を見せるかどうか葛藤する麻衣。いけないことだと分かっているけれど、ありえる設定です。そのときの気持ちを心情円を使って表しながら、自分だったらどうするか考えました。気持ちを表現するために心情円を使ったり、学級みんなの意見がわかるように名前カードを黒板にはったりするなど、各クラスで工夫されていました。



心情円の説明をする
家村先生



心情円を使って
考える生徒



ていねいな机間巡視で
話し合いを促す黒田先生



名前カードを黒板に貼る6組